

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	環境総務課
	施策	水の安定供給		電話番号	087-839-2388
	基本事業	安定給水の確保		事業実施主体	市
	事務事業	生活用水等確保対策事業補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	香川県広域水道企業団が実施する水道事業の給水対象外の区域に居住する人に対し、飲用水の安定的な確保を図るため、井戸など自家用給水装置の新設・改修に要する費用や、給水ホース・貯水用タンクの購入費用の一部を補助し、水の安定供給や公衆衛生の向上を図る。 ○生活用水確保対策事業（補助金の上限額） ・給水装置の新設・改修：対象事業の2分の1以内の額、30万円を上限 ○飲用水給水ホース等購入補助金（補助金の上限額） ・給水ホース：購入価格の9割以内の額、5万円を上限				
5年度概要	高松市内における香川県広域水道企業団水道事業の給水対象外の区域に居住する人に対し、自家用給水装置等の費用の一部を補助し、自己の用に供する飲用水の安定的な確保を図る。				
重点取組事業			市長マニフェスト		事務事業の類型

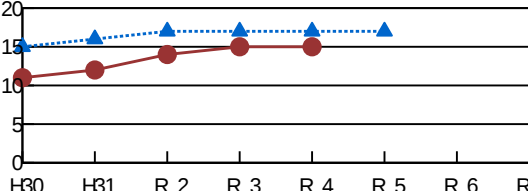
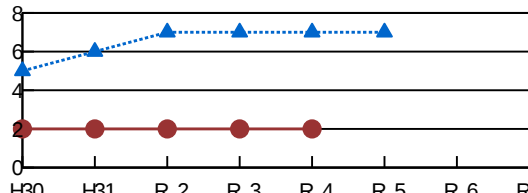
【事業の目的】

対象（何を）	給水対象外の区域に居住する人
意図（どのような状態にしたいか）	飲用水の安定的な確保を推進することで、水の安定供給や公衆衛生の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
生活用水確保対策事業補助件数	件	2	1	0	1	1
飲用水給水ホース等設置事業補助件数	件	0	0	0	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	生活用水確保対策事業補助累積件数（ 2 1 年度以降）	件	目標値	17	17	17	17	17
			実績値	14	15	15		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 補助金の交付申請がなかったため未達成。 （目標達成度） 	 （達成度） 88.2% 30点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	飲用水給水ホース等設置事業補助累積件数（ 2 1 年度以降）	件	目標値	7	7	7	7	7
			実績値	2	2	2		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 補助金の交付申請がなかったため未達成。 （目標達成度） 	 （達成度） 28.6% 10点						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	2,545	2,424	1,497	1,847
（事業費）	〔円〕	300	159	0	350
（職員人件費）	〔円〕	2,245	2,265	1,497	1,497

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
昨年度は、補助金の交付実績はなかった。例年、当事業に対する問い合わせはあるが、補助申請の件数は、減少傾向にある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
引き続き、広報紙等で当事業の周知を行い、給水対象外の区域に居住する人の飲用水の安定的な確保を図るものである。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	河港課
	施策	水の安定供給		電話番号	087-839-2522
	基本事業	安定給水の確保		事業実施主体	県
	事務事業	栴川ダム整備事業（建設事業、水源地域整備事業）	事業期間	平成 28年度～令和 4年度	

【事業全体概要】

事業の概要	・栴川ダム建設事業 本市の自己水源の確保を図るため、二級河川香東川支流の栴川に香川県が整備する治水、利水、渇水時の水源機能を持つ多目的ダムの建設に対して、その費用の一部を負担する。				
年度概要					
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	インフラ・施設等整備

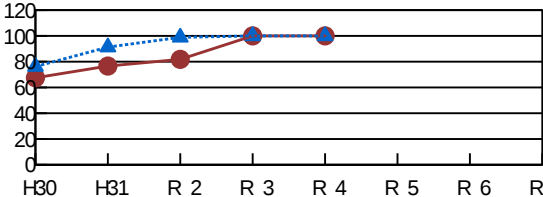
【事業の目的】

対象（何を）	栴川ダム				
意図（どのような状態にしたいか）	・香東川水系の治水安全度の確保 ・自己水源比率の増加 ・渇水時の安定給水				

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
出資額支出件数	件	1	1	1		1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	ダム本体整備率	%	目標値	98.9	100	100		100
			実績値	81.8	100	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 香川県が施行するダム建設の本体整備計画に対し、概ね計画どおり整備できた。	（目標達成度） 						（達成度） 100.0% 35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	478,780	318,943	100,574	0
（事業費）	〔円〕	475,488	314,488	96,158	
（職員人件費）	〔円〕	3,292	4,455	4,416	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	完了
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 令和4年度で繰越していた付帯工事（県単道路整備・林道整備）が竣工した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 令和4年度で栴川ダム関連事業も竣工したので事業全体が完了した。			